

# 国東オリーブ5～6月栽培管理



## 国東のオリーブ品種の交雑和合性（尾崎、1954年を改編）

| 母方♀         | 父方（花粉親）♂      |       |                 |       |
|-------------|---------------|-------|-----------------|-------|
|             | ネバディロ<br>ブランコ | マンザニロ | ルッカ<br>（フラントイオ） | アルベキナ |
| ネバディロブランコ   | ×             | ○     | △               | ×     |
| マンザニロ       | ○             | ×     | ○               | ○     |
| ルッカ（フラントイオ） | ○             | ○     | △               | ○     |
| アルベキナ       | ×             | ○     | ○               | △     |

注）記号について：○相性あり △相性はあるが数値は低い ×相性なし

※コラティナについては、アルベキナとの相性は○を確認済（その他品種は調査中）

## 植え付け後、開花に必要な品種ごとの年数

|           |               |   |             |   |            |    |
|-----------|---------------|---|-------------|---|------------|----|
| 早い        | ネバディロ<br>ブランコ | > | マンザニロ       | > | ルッカ        | 遅い |
|           | アルベキナ         |   | コラティナ       |   | フラントイオ     |    |
| 年数の<br>目安 | <b>3年</b>     |   | <b>4～5年</b> |   | <b>5年～</b> |    |

## 不完全花

受粉するためのめしべが無い不完全花が発生し、割合が高いと実が成らず収穫量の減少となります。不完全化の割合は冬～春にかけての土壌の乾燥、樹体の栄養不良で変動します。また、花粉の量が多いネバディロブランコは、不完全花の割合が多いため、実の付く量が少なくなります。